

## 議会答弁事項の対応状況調書

令和5年 第10回定例会	議員名	田代 元気		
質問年月日	令和5年9月12日			
質問項目	2. 熊本県及び、県内自治体のスポーツ施設を始め、多くの公共施設で導入されているネーミングライツを本町でも導入する考えはないか。			
<b>【質問要旨】</b> 町施設にネーミングライツを導入する考えはないか。				
担 当 部	教育部	担 当 課	生涯学習課	
<b>【答弁要旨】</b> <span style="float: right;"><b>【答弁者：教育部長】</b></span> 指定管理者「大津つなぐプロジェクト」の意見も聞きながら、また他自治体の導入状況も含めて事務的な命名権料の妥当性など課題を整理してサウンディング調査を進めていきたい。				
<b>【対応方針・進捗状況】</b>	対応済（令和 年 月 日）	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">対応中</span>	実施不可	
<b>【令和6年6月1日現在】</b> 企業へサウンディング調査を行い、公募に向け実施要項及び募集要項等作成中です。				

## 議会答弁事項の対応状況調書

令和5年 第12回定例会	議員名	田代 元気		
質問年月日	令和5年12月11日			
質問項目	1. 指定ごみ袋について			
<p><b>【質問要旨】</b>  指定ごみ袋をばら売りすることによりレジ袋の削減の他、スーパーなどの利用者の利便性向上にも繋がると考えるが、町としてレジ袋を有料としている事業者と連携し、取り組む考えはないか。</p>				
担 当 部	住民生活部	担 当 課	環境保全課	
<p><b>【答弁要旨】</b> <span style="float: right;"><b>【答弁者：住民生活長】</b></span>  熊本市や東京の日野市の成果について確認する。</p>				
<b>【対応方針・進捗状況】</b>	対応済（令和 年 月 日）	対応中	実施不可	
<p><b>【令和6年6月1日現在】</b>  東京都日野市（「レジごみ袋」の販売、実証実験を令和6年3月末まで実施）及び熊本市に、効果について確認しました。</p> <p>（聞き取り結果）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都 日野市役所 環境共生部 ごみゼロ推進課へ聞き取り <ul style="list-style-type: none"> <li>①令和6年3月まで実証実験をされたと思うが、反響はどうだったか。</li> <li>→住民：①袋のデザインが良い。ごみ袋そのものだと敬遠してしまうが、このデザインなら使いやすい。</li> <li>②マイバックを持ってきて使用すると、肉や魚などのパックから水滴が発生してしまい、マイバックが濡れてしまうが、このレジごみ袋だったら濡れても気にならないし、最終的にはごみ袋としても使用出来るので、気兼ねなく使用が出来、無駄にならない。環境的に素晴らしい取り組みだと思う。</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: right;">次ページへ</p>				

→店舗：手間が増えるなどのネガティブな意見は無く、取り組みに賛同いただけ  
た。

②ごみ袋の販売形態はどうなっているのか。条例等で10枚綴りで販売するように  
指定しているのか。

→日野市では元々店舗側に対し、「10枚綴りで売るように」等の指定はしていな  
い。店舗によっては前からばら売りを行っているところもある。だから今回の  
レジごみ袋（ばら売り）の導入もスムーズだったのかもしれない。

③今後の展開は？

令和6年4月1日から、日野市内の店舗で本格的に販売を行っている（可燃ごみ  
袋（小）のみ）。協力頂いている店舗はイオンモールやセブンイレブン、その他  
スーパーなど。今後は、レジごみ袋の種類は増やす予定は無いが、協力店舗を増  
やしていきたいと考えている。

・熊本市 資源循環部 廃棄物計画課へ聞き取り

①現在のばら売りの取り組み状況は？

→熊本市内6店舗（内訳：個人店舗5店舗、ゆめタウン浜線1店舗）で取り扱って  
頂いている。元々は8店舗あったのが、店主の高齢化などにより減って、今年の  
1月に新たにゆめタウンさんに協力頂いてやっと増えたところ。正直伸び悩んで  
いる。市のほうからは「10枚綴りで売るようにや、ばら売りも可」などの指定は  
行っておらず、また、「この袋をばら売りで販売してください。」などの指定もし  
ていない。

②協力店舗が伸び悩む原因は何が考えられるか。

販売方法については指定していないので、在庫管理や万引きなどの手間が増える  
ばら売りを行っている店舗は元々あまり無かった。店側にメリットはあまりない  
ため、そういった店舗側の事情が、背景にあると考えられる。

③ばら売りすることに対する反響は？

→住民：直接的な意見はない。（環境的に素晴らしいなどの意見も無いかな？）その  
ような意見も聞かない。そもそも環境を気にする人はマイバックを持ち歩  
いていると考えられる。

→店舗：手間が増えたり、売り場所を確保したりすることが大変なので、難色を示  
される方が多い。

次ページへ

#### ④今後の展開は？

→市としては取り組みを拡大していきたいが、店舗側の事情によりなかなか難しい状況。今年度は市のホームページなどへ情報を掲載し、普及啓発を行っていききたい。

#### ●大津町のこれまでの取り組みについて

①令和6年2月21日付けで、町指定ごみ袋の取り扱いがある58店舗に対し、3月25日（月）を締切とし、ばら売り販売方式に対する意向調査を行いました。

②6月3日（月）までに、32店舗からの回答がありました（ばら売りが出来る：4件、ばら売りが出来ない：20件、ばら売りできるか分からない：5件、店舗が閉店した：3件）。なお、回答が無かった店舗については4月5日（金）に再度調査の依頼を行っています。

③回答の主な内訳としては

##### ・ばら売りが出来る場合の課題

（人力的には出来るが新たな売り場の確保が必要、ばら袋にバーコードの記載があるのか疑問。記載が無ければ、いちいちバーコードを手打ちしなければいけないので、手間が掛かる。など）

##### ・ばら売りが出来ない、分からない場合の理由

（ばら売りに携わる人員がいない、売り場がない。万引きなどの心配もしなければならなくなり、管理が面倒。ばら売りをするもののメリットが感じられない。需要が見込めない。ばら袋にバーコードの記載があるのか不明なため分からない。など）

#### ●今後について

ばら袋に商品をスキャンするためのバーコード印字について、バーコードの発行元であるGS1 Japan 流通システム開発センターへ問い合わせたところ、追加の発行について、100件までは無料で出来る（現在11件登録）との回答だったので上記意向調査を行った店舗のうち、バーコードを印字すればばら売りが出来るのか、再度調査を行う予定です。

## 議会答弁事項の対応状況調書

令和5年 第12回定例会	議員名	時松 智弘		
質問年月日	令和5年12月11日			
質問項目	2. 人口増加対応や利便性の向上の為、複合施設を整備する指針は			
<b>【質問要旨】</b> 文化ホールのステージの広さについて改修する気はないか				
担当部	教育部	担当課	生涯学習課	
<b>【答弁要旨】</b> <span style="float: right;"><b>【答弁者：教育部長】</b></span> 今後また具体的にどのような改修が利便性向上になるか詳細に検討したい。				
<b>【対応方針・進捗状況】</b>	対応済（令和 年 月 日）	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">対応中</span>	実施不可	
<b>【令和6年6月1日現在】</b> 生涯学習センターは、開館から40年が経過し老朽化が進んでおります。利便性の向上等を目的に、文化ホールも含め生涯学習センター全体の改修計画を検討していく予定です。				

## 議会答弁事項の対応状況調書

令和6年 第2回定例会	議員名	山本 富二夫		
質問年月日	令和6年3月14日			
質問項目	寮として公営住宅の貸出			
<p><b>【質問要旨】</b>            学生寮の確保への支援策としてあけぼの団地の空室を提供できないか。</p>				
担 当 部	都市整備部	担 当 課	都市計画課	
<p><b>【答弁要旨】</b> <span style="float: right;"><b>【答弁者：都市整備部長】</b></span>            前向きに検討する。</p>				
<b>【対応方針・進捗状況】</b>	対応済（令和 年 月 日）	対応中	実施不可	
<p><b>【令和6年6月1日現在】</b>            令和6年4月17日に東海大学（学生担当事務局）と、学生寮としての可能性について意見交換会及び現地確認を行いました。            今後は町が提供できる設備条件等を整理し、大学側が受け入れ可能か協議を行う予定です。</p>				

## 議会答弁事項の対応状況調書

令和6年 第2回定例会	議員名	大村 裕一郎		
質問年月日	令和6年3月15日			
質問項目	矢護川公園を町で管理してもらえないか			
<p><b>【質問要旨】</b>          矢護川公園の管理は地元で行っているが、高齢化が進み作業の負担が大きい。          町で管理を請け負ってもらうことはできないか。</p>				
担 当 部	都市整備部	担 当 課	都市計画課	
<p><b>【答弁要旨】</b> <span style="float: right;"><b>【答弁者：都市整備部長】</b></span>          ほっとな矢護川を作る会については必要に応じて予算化を検討する。</p>				
<b>【対応方針・進捗状況】</b>	対応済	(令和6年6月4日)	対応中	実施可
<p><b>【令和6年6月1日現在】</b>          4月10日に現代表等と現状のヒアリング及び協議を行いました。          6月4日に現在の作業に関する懸念事項の1つである、危険を伴う高木選定を除いたうえで、今年度の受託について相談し同会から同意いただきました。          しかし、高齢化に伴いH14年度の発足当初は150名程いた構成員も減少し、現在は40名程しかおらず、区役等と重なり負担が大きいため地域での管理継続は難しいとのことでした。          再度、公園が開設した経緯や協定内容を説明したうえで、来年度以降の委託については、引き続き同会と協議を進めていきます。</p>				